

## 地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

## 1 事業者の概要

法人名 代表者名	株式会社フクスイ 代表取締役 梶山友希	市内の 主たる住所	相模原市緑区橋本台2-7-18
主たる事業の内容	看板製造業		

## 2 計画期間

令和 2 年度 ~ 令和 4 年度
-------------------

## 3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	43 t-CO <sub>2</sub>	計画最終年度 排出量	43 t-CO <sub>2</sub>
計画最終年度 排出削減量	0 t-CO <sub>2</sub>	計画最終年度 排出削減率	0.0 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

## 4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

令和2年度に計画を策定し、照明設備のLED化を実施しました。令和3年度から新型コロナウイルスの感染状況が拡大と減少を繰り返す状況が続く中で、製品の製造が増えたことによりエネルギー消費量が増加に転じたため令和4年度実績として削減目標計画値を達成することは出来ませんでした。また、設備更新計画は新型コロナウイルス感染防止の観点、半導体不足等の物資不足の影響から先送りとしました。

## 5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容[計画書記載事項]

対象年度	措置の内容	実施状況
令和2年度	蛍光灯照明、水銀灯照明をLED照明に置き換え、器具の配置を適正化し、効率的な配置にした。	実施済
令和2年度	省エネルギー推進検討委員会を設置	実施済
令和2年度	空調の温度管理、フィルター及び室外機を定期的に清掃した	実施済
令和3年度	経年した低効率の空調機器を高効率なものに置き換えた。また、事業場における熱損失の低減化に取り組んだ。	実施なし
令和3年度	空調の温度管理、フィルター及び室外機を定期的に清掃した。	実施済
令和4年度	前年度までの実績評価を基に運用の効率化を見直し、改善の推進を図る。	着手済

## 6 計画内容の進捗状況に関する説明

新型コロナウイルス蔓延の影響により、資材の輸入滞りおよび半導体不足の影響を受けて空調機器も確保が困難な状況が続いたため設備更新を先送りすることにした。

## 7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

ISO14001の取り組みを活かし、事業所周囲の清掃活動や事業所内の緑化推進活動として夏期の窓側外にプランターできゅうりやゴーヤを栽培し、西日と熱の対策を行った。